

9月14日のウライナ情報

安齋育郎9月11日)

●スコット・リッター「イラクに大量破壊兵器はない」(AP 通信、2002年9月11日)

ウクライナ戦争についても重要な発言をしている元国連の兵器査察官スコット・リッターは、2002年、イラクに大量破壊兵器はないと主張していた。(日本語の字幕はありません)

https://www.youtube.com/watch?v=9_3_nauM5cw

※安齋注:ウクライナ戦争についても冷静な戦況分析や、フェイク・ニュース解明でおなじみのスコット・リッターは、すでに2002年、イラク戦争に先立って「イラクに大量破壊兵器はない」と主張していた。ブッシュ政権はこうした国連調査官の見立てを無視してイラクに虚偽の戦争をしかけ、数十万人を殺した。サダム・フセインを殺すためには平気でウソをついたアメリカの姿は、これが世界で最も影響力のある国であり続けることに不安を感じさせるものだった。



●事実に関する試料提出を拒否する国際司法裁判所(2022年9月12日)

ICC(国際刑事裁判所)がドンバスにおけるキエフ(ウクライナ)の戦争犯罪について、ドネツク及びルガンスクからの資料の受理を停止したことについて、ドネツク共和国の外相は政治的関与があると非難した。(※安齋:ICCまで「グル」ですかね)



●ヘルソン州の女性の証言(2022年9月13日)

ウクライナ軍の砲撃で家を失った＝ヘルソン州に住む子持ちの女性が語る。

<https://twitter.com/2Hardmap2022/status/1569611657953017856?s=20&t=dFNtyguIdWBhP XQ-YXGSg>



●ドンバスでの連合軍の攻撃(2022年)

アウディーイウカ(Avdiiivka)はウクライナ軍によるドンバス市民無差別砲撃拠点の一つだが、ここにロシア連合軍が一撃を加えた瞬間。要塞地帯は激しく炎上し、弾薬庫にも命中し破壊したという。

<https://twitter.com/i/status/1569585676580179968>



●ロシアのヨーロッパへのガス給停止の方針(2022年9月6日)

ロシアのルーチン大統領は、「西側諸国」が同国に対する制裁を解除するまで、欧州への主要パイプラインを通じた天然ガスの流れを再開しないと発表した。制裁が解除されれば、ノルドストリーム 1 (Nord Stream 1)を経由したヨーロッパへのガス供給は再開されると述べた。

<https://t.co/pERkdEbvNm>



●ウクライナ副首相「ハリコフ郊外でたくさんの教師を逮捕しました」(2022年9月13日)

ウクライナ副首相ヴェレシチュク談:「ハリコフ郊外でたくさんの教師を逮捕しました。ウクライナ人なのに、ロシア語のプログラムで教えていたから」。懲役 12~15 年になるらしい。

<https://twitter.com/Allisvanity2012/status/1569456844049117185?s=20&t=-5fkpnrtdkruz1psjY0h5A>



●武器を置いたウクライナ人兵士、ロシア兵士に感謝の意(2022年9月11日)

<https://twitter.com/2Hardmap2022/status/1568795417722355714?s=20&t=-5fkpnrtdkruz1psjY0h5A>



●戦争ってこういうもの(2022年9月12日)

※安齋注: ニュースになってないが、ウクライナが大停電のようです。このところ、ロシア軍が宇網からウクライナのインフラを攻撃するパターンが多い気がします。

<https://odysee.com/@Jano:7/ASB:9>



●ウクライナの女性の遊び惚けている若者への憤り(2022年9月11日)

<https://odysee.com/@Jano:7/UkraineGirl:2>



●ロシアで戦時統制下の地方選 与党圧勝、政権が安定維持(日経新聞、2022年9月12日)

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGR089GR0Y2A900C2000000/>

9月11日投票のロシア統一地方選は、プーチン政権の与党・統一ロシアの候補者が各地で圧勝した。2月のウクライナ軍事侵攻後で初の全国的な選挙となったが、内政の締め付けを強める政権の基盤に揺らぎは見えない。ウクライナの親ロシア地域で計画されるロシア編入を問う住民投票は、ウクライナ軍の攻勢で先送りされた。

今回の地方選は、連邦を構成する共和国や州など14の地方で首長を選び、6の共和国・州で議会選を実施した。12の中心都市でも議会選があった。大都市では首都モスクワの地区議会選などが行われた。期日前の投票や電子投票も導入された。

現地時間12日午前(日本時間同日夕)の時点で、14の首長選のすべてで与党・統一ロシアが政権系の候補者が勝利を確実にした。中心都市の議会でも与党が勝利したとみられ、党首のメドヴェージェフ氏は11日夜、「すべての地方で与党はきわめてふさわしい結果を出した」と語った。

与党勝利の背景には、プーチン政権がウクライナ侵攻に伴い、内政の締め付けを強化したことがある。反体制派は投獄か国外脱出の選択を迫られ、地方選ではインターネットを通じた反政権系候補への投票呼びかけにとどまった。大規模な集会は禁じられ、海外のメディアは遮断されている。

統一地方選の直前の5日には、2021年にノーベル平和賞を受賞したムラトフ編集長率いる反政権派のノーバヤ・ガゼタ紙が裁判所の決定で発行免許を取り消された。軍事記者イワン・サフロノフ氏も同日、国家反逆罪で懲役22年の懲役刑を言い渡され、政権による「言論弾圧」が続く。

さらに、プーチン政権は愛国心と団結を国民に訴え、支持率の上昇につなげてきた。世論調査機関レバダ・センターなどの調査で、侵攻後のプーチン大統領の支持率は80%を超え、低迷していた統一ロシアも40%台に回復した。

連邦議会の下院は与党が3分の2以上の議席を占めており、地方の議会も同様に与党が掌握している。今回の統一地方選でも波乱は伝えられておらず、与党と政権に協力する「体制内野党」が地方議

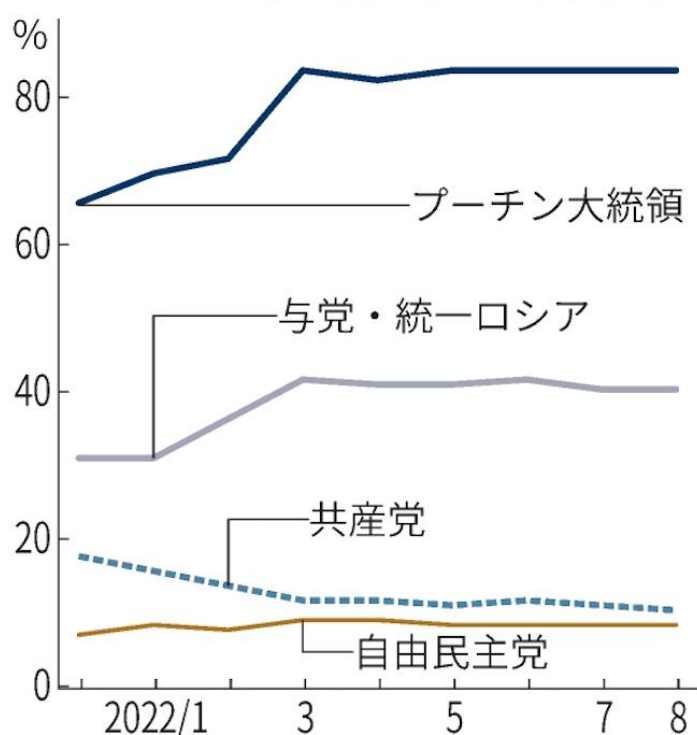
会を支配する構図に変化はないとみられる。

一方、ウクライナ東部と南部の占領地域で計画されているロシアへの編入の是非を問う住民投票の実施は、先送りされている。ロシア統一地方選との同時実施が有力視されていたが、ウクライナ軍の反転攻勢で先送りせざるをえない状況だ。行政組織の整備など態勢づくりも遅れている。

タス通信によると、南部ヘルソン州を占領する親ロシア派幹部は 5 日、住民投票について、治安状況の問題があり「中断している」と明らかにした。この幹部は 7 日、ロシアの祝日「国民統一の日」である 11 月 4 日が次の候補日だと述べたが、実施のめどは立っていない。

東部ドネツク州では、親ロ派幹部が 8 月 11 日「ドネツク全域が解放され次第、直ちに住民投票実施の日程が公表される」とロシア通信に語った。ロシア側は同州と、唯一全域を占領しているとされるルガンスク州で、同時に住民投票を行う計画とみられるが、ウクライナはドネツクでも軍事攻勢を計画している。

プーチン氏と各政党の支持率



(注) プーチン氏はレバダ・センター、各政党は全ロシア世論センター

●米国、国連総会出席のロシア代表団のビザ手続きを遅らせる(2022年9月13日)

第 77 回国連総会は 9 月 13 日に開幕しましたが、これに先立ち、ロシア外務省は、アメリカが国連総会に参加するロシア代表団のビザ手続きをかなり前に書類を提出しているにもかかわらず不当に遅らせていると指摘した。



【宣伝】

安齋育郎編「ウクライナ戦争論」(A4版、フルカラー、52頁)

この間お送りしたウクライナ戦争に関する私の考えを、3編のエッセイと下のような109枚の絵解き資料を用いてまとめました。1週間後には印刷が出来上がりますので、お望みの方は送り先の住所・氏名を明記の上、安齋のメールアドレス(jsanzai@yahoo.co.jp)宛にお申し込みください。

とりあえず500部作りましたが、実費は1冊200円弱でした。いずれかの機会に、下の安齋科学・平和事務所の寄付口座宛に寄付をお寄せいただければ幸いです。寄付口座は『ゆうちょ銀行』です。

●ゆうちょ銀行から振り込む場合

ご自身のゆうちょ銀行カードあるいは通帳を使って ATM で送金する場合は手数料が無料ですが、郵便局の窓口で「現金と振込用紙」で送金する場合は手数料がかかります。

記号:14440/番号:3883851/口座名:アンザイクロウ

●銀行から振り込む場合(手数料有料)

【店名】四四八(読み:ヨンヨンハチ)/【店番】448/【預金種目】普通預金

【口座番号】0388385/【口座名】アンザイクロウ

キューバ危機の教訓を忘れまい

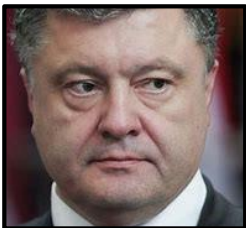


ソ連潜水艦では核兵器発射命令が！
沖縄読谷村の基地には核ミサイル発射命令が！



ポロシェンコ米傀儡政権の誕生

2014年5月



ペトロ・オレクシーヨヴィチ・ポロシェンコ。ウクライナ最大のチョコレート会社「ロッシュェン」の代表で、億万長者。社会民主党 → 親ロシア政党「地域党」 → 「われらがウクライナ」 → 地域党復帰などの転歴。対ロシア強硬姿勢をとり、ドンバス内戦へ突入。

ゼレンスキー大統領はミンスク合意を

履行しないことを宣言

2021年1月

2019年に就任したゼレンスキー大統領は、不利な戦局の中で結ばれたミンスク合意の修正を求めたが、ロシアはこれに応じなかったことから、2021年1月「ミンスク合意を履行しない」と宣言した。



それでも米軍需産業はウハウハ

ロッキード・マーティン、ノースロップ・グラマン、レイセオン・テクノロジーズ、ゼネラル・ダイナミクスなどアメリカの軍需企業の株価が軒並み高騰し、最高値を更新している。アメリカのオー



ロイド・オースティン国防長官

スティン国防長官はレイセオン・テクノロジーズの重役だった。

「ブチャの悲劇は演出されたものだ」

最高議会議員 Illia Kiva(イリヤ・キヴァ)氏

ウクライナの元社会党のリーダーで、最高議会議員の Illia Kiva(イリヤ・キヴァ)氏は「ブチャの悲劇は演出されたもので、事前にウクライナ保安庁(SBU)とMI6(イギリス秘密情報部)によって計画されたもの」と述べた。



Illia Volodymyrovych Kyva

「彼らはあの日の早朝に現地に到着し、エリアを隔離して死体を置いた」と言う。

※出典: Ilya Kiva, on Bucha, 5 April 2022